

# 生涯教育

## 第1節 概要

県民の多様で高度な学習要求は、ますます高まり、「だれでも、いつでも、どこでも」学習できるようにするため、学習機会の拡充の要請が強まっている。そのため、県においては昭和57年度から生涯教育にかかわる研究体制を発足させ総合行政の立場から生涯教育推進のあり方について研究を進めてきた。

### 1 生涯教育の推進

#### (1) 生涯教育推進組織の整備充実

① 生涯教育推進の中心的組織として、生涯教育推進会議を設置し、その機能の充実を図るとともに、市町村における生涯教育推進組織の整備充実の促進に努めた。

#### (2) 生涯教育の普及・啓発の推進

- ① 生涯教育関係機関との密接な連携を図りながら、生涯教育の普及・啓発のための具体的な方策を講じてきた。
- ② 県民一人ひとりの学習機会の拡充を図るため、県民大学中央講座、大学開放講座及び高等学校開放講座等広域的な講座を開設し、県民の学習意欲の向上に努めた。
- ③ 市町村が生涯教育推進事業を先導的に実施することを奨励するため、モデル市町村を指定し、その実践と成果の波及に努めた。

## 第2節 生涯教育推進会議

生涯教育推進の中心的組織として、生涯教育推進会議を設置し、各分野の教育機能の連携と充実を努めた。

### 1 全体会

- (1) 年間2回実施（6月25日、2月17日）
- (2) 会議委員 24名（市町村長・教育長代表、学識経験者、関係団体代表）

委員名	部会	役職名
阿部 和男	総合調整部会	福島県公民館連絡協議会長
荒井 光男	振興部会	市町村社会教育委員連絡協議会副会長
伊藤 修二	総合調整部会	福島民友新聞社論説委員長
大須賀長安	総合調整部会	町村会長
大原 徳明	振興部会	福島県立会津短期大学長
小笠原綾子	振興部会	福島市第三婦人学級会長
大槻 進	総合調整部会	福島県立高等学校校長協会長
古小高三夫	総合調整部会	福島県職業能力開発協会長
斎藤 範幸	振興部会	福島民報社常務取締役編集局長
佐藤 金正	振興部会	福島県青少年団体連絡協議会長
鈴木 完一	振興部会	福島県社会教育委員の会議長
鈴木 寛嗣	総合調整部会	NHK福島放送局放送部長
関口 富左	総合調整部会	郡山女子大学長
添田 信一	振興部会	福島県小学校長会長

委員名	部会	役職名
畑 孝一	振興部会	福島大学教育学部教授
馬場 新夫	総合調整部会	国立磐梯青年の家所長
古山 直一	振興部会	都市教育長協議会長
松田 徳	総合調整部会	福島県農業会議副会長
宮島宏志郎	総合調整部会	福島大学経済学部教授
山田 英二	振興部会	福島県商工会議所連合会長
箭内洪一郎	総合調整部会	福島県中学校長会長
山本 ナカ	総合調整部会	福島県婦人団体連絡協議会長
渡辺 市松	振興部会	福島県体育指導委員連絡協議会長
渡辺 良雄	振興部会	福島県芸術文化団体連合会長

### 2 総合調整部会

- (1) 年間4回実施（6月25日、11月29日、1月17日、2月17日）
- (2) 報告書内容  
「生涯教育関連事業の体系化」について

### 3 振興部会

- (1) 年間4回実施（6月25日、11月29日、1月16日、2月17日）
- (2) 報告書内容  
「青少年の健全育成にかかわる家庭教育の振興策」について

## 第3節 生涯教育データバンク・情報提供

教育資源を調査して、生涯教育に必要な情報を収集、整理保管するとともに、学習相談の実施及び情報提供のための基礎資料の作成、配布、テレビスポット放送等により情報の提供を実施した。

### 1 事業実施内容

- (1) 基礎資料集の作成配布  
生涯学習ガイドブック「施設編」 1,500部
- (2) 学習広報誌の発行  
生涯学習「ふくしま」の発行 10,000部 年4回
- (3) テレビスポット放送  
年間52回の放送